

家をたたむ

門の脇の白梅

うちもようやく咲き始めた

お向かいでは既に満開

木蓮がひっそりとおぼみをつけている
来月には伐られてしまうのも知らずに

紅い侘助がたくさん

白い椿は控えめに花ひとつ

あじさいの芽が出てきた

他にも思い出す

れんぎょう ぼけ

乙女椿 山桜

いくつものつつじ

葉牡丹 雪の下

ざくろ くちなし

白樺 金木犀

大丈夫 私は憶えている

消えるところを見なければ大丈夫
子どもの頃から過ごした家も庭も
すぐに行けないだけ

私にとってはいつもそこにある